

# 「膵未分化癌における上皮間葉転換関連蛋白に関する検討」

## 研究へのご協力をお願い

このホームページ上の内容は、岩手医科大学で行われる上記の研究についての説明です。本文は担当医師の説明を補い、あなたの理解を助けるために用意されたものです。この内容をお読みいただいた上で、ご自身の自由意思でこの研究に参加するかどうかをお決め下さい。たとえ協力されなくても今後の治療の妨げになったり、不利な扱いを受けることはありません。この研究は医学の発展のために行われ、患者さんの理解と同意および協力の上に成り立つものです。

### 1. この研究内容

予後が不良な膵未分化癌の腫瘍発生のメカニズムについて、上皮間葉転換の観点から明らかにしたいと考えています。具体的には、免疫組織化学という手法を使って膵未分化癌、通常型膵管癌の特徴、腫瘍発生および増殖のメカニズムを明らかにします。

### 2. この研究の対象となる方

1993年から2016年にかけて岩手医科大学附属病院、東北大学病院、仙台医療センター、仙台市医療センター仙台オープン病院において、病理診断がなされ膵臓の未分化癌（退形成癌）あるいは通常型膵管癌と診断された方が対象となります。

### 3. この研究に参加された場合

この研究に参加されることで、あなたに直接的な利益はありません。研究に参加された場合には、外科的切除された膵癌の病理標本を用いて解析が行われますが、医学的理由で切除された病理検体を用いて行う研究なので、あなたに身体的なご負担はありません。研究後も、診療上に必要な情報として、診療情報保護の観点にのっとり保管されます。万が一、廃棄することとなる際には、個人情報に十分留意して廃棄します。

なお、この研究にご協力いただけなくても不利益を受けることはありません。

#### 4. この研究に不参加、または途中での辞退について

この研究にご協力いただけるかどうかはあなたが自由にお決め下さい。ご協力をお断りになっても不利益を受けることはありません。

また、同意後に協力を辞退することもできます。

#### 5. 患者さんのプライバシー保護について

個人情報の保護、プライバシーの尊重に努力し最大限の注意を払います。あなたからいただいた試料は、新たな符号をつけてどなたのものか分からないようにした上で扱われ、必要な場合においてのみ、上記の符号と個人との対応表を用いて分析されることがあります（連結可能匿名化）。なお、上記の対応表は岩手医科大学医学部 病理診断学講座において個人情報管理者のもと厳重に保管します。本研究の解析結果について、被験者を特定できないようにした上で、研究会や学会で報告することはあります。いずれの場合も個人に関する情報（名前など）が使用されることはありません。

#### 6. この研究に関わる経費について

患者様のご負担は生じません。この研究に必要な経費は岩手医科大学医学部病理診断学講座の講座研究費より負担します。

#### 7. 研究成果について

本研究の結果として知的財産権が生じる可能性があります、その権利は（国、研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び）研究従事者などに属し、あなたはこの知的財産権を持ちません。また、その知的財産権に基づき経済的利益が生じる可能性があります、これについての権利も持ちません。なお、提供していただいた試料等の財産権もあなたにはありません。

#### 8. 質問の自由

この研究に関する質問はいつでも何度でも要求することができ、その質問に対して納得がいくまで説明を受けることができます。

以上、この研究内容について十分ご理解いただいた上で、もし研究にご協力いただけない場合は以下まで連絡をお願いします。

なお、この研究は岩手医科大学付属病院の倫理委員会で審査を受け、この研究が医学的に適切であり、患者さんの人権が守られていることを確認され、承認されています。

【この研究の内容や進展に関する問い合わせ窓口】

研究実施者：石田 和之（いしだ かずゆき）

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

電話： 019-651-5111

電子メール： [ishidaka\(at\)iwate-med.ac.jp](mailto:ishidaka(at)iwate-med.ac.jp) [(at)を@に変更してご利用ください]